

# 入力プログラム説明書

日本放射線腫瘍学会 データベース委員会

# 目次

1. プログラムを使用するに当たって必要なもの.....	1
2. ファイルの内容 .....	1
3. 入力プログラムの使用 .....	1
3.1. 入力プログラムを開く .....	1
3.2. 新しいレコードを入力する.....	2
3.3. レコードの訂正を行う .....	2
3.4. レコードの削除を行う .....	3
3.5. レコードの検索を行う .....	3
3.6. レコードのインポートを行う .....	3
3.7. プログラムを終了する.....	4

## 1. プログラムを使用するに当たって必要なもの

- Windows 2000 以降もしくは Mac OS X 以降の OS
- ハードディスクの空き容量 1GB 以上。

## 2. ファイルの内容

ROGAD\_filemaker\_mac (フォルダ)

|

+--ROGADver2.0 (入力プログラム)

|

+--README.pdf (本ファイル)

|

+--GUIDE.pdf (入力画面で使用する説明の文章ファイル)

|

+--GUIDE (説明文章ファイルが格納されたフォルダ)

(その他、入力プログラムを動作させるシステムファイルが隠しファイルとして

"ROGAD\_runtime\_win"フォルダに入っています。)

## 3. 入力プログラムの使用

### 3.1. 入力プログラムを開く

1. "ROGAD\_filemaker\_mac"をダブルクリックする。

フォルダが開き、"ROGAD\_filemaker\_mac"フォルダ内のファイルが表示される。

2. 表示される「ROGADver2.0」のアイコンをダブルクリックする。

はじめにメニュー画面が表示される。

- 患者新規登録、治療履歴閲覧、患者指定後登録内容修正、患者指定後新規治療登録  
新規作成画面に移動し、新しいレコードの入力を行う。また同画面で院内番号から以前登録したレコードを呼び出し、表示、修正、削除を行う。
- 詳細条件検索  
リスト表示画面に移動し、今までに入力したレコードのリスト表示から、訂正削除を行うことができる。
- 患者リスト、患者指定後登録内容修正  
検索画面に移動し、カルテ番号あるいは患者氏名、条件を入力し、今までに入力したレコードを呼び出すことができます。
- データのインポート  
以前のバージョンの ROGAD データをインポートすることができる。
- 終了  
プログラムを終了することが出来ます。

### 3.2. 新しいレコードを入力する

- ・新規レコードについて

- \*新規レコード作成は以下の場合に限る。

- ・治療を行った患者の記録をはじめて入力する場合。
    - ・すでに1つ以上の癌治療情報が登録されている患者に新しい重複癌が発生し、その治療記録を入力する場合。

- \*一人の患者に対して外部照射と小線源治療を並行して行い、各々の照射部位が異なる場合は別々の治療記録として入力して下さい。

- ・フィールド、レコードについて

- \*フィールド：「施設 CODE」,「記載者氏名」,「患者氏名」など  
入力する各項目のこと。ここではその入力欄を示す。

- \*レコード：フィールドの集まりのこと。

1. メニュー画面で"新規作成"ボタンをクリックする。

このプログラムを一番最初に起動させたときのみ、施設名、施設コードの入力が必要。一度入力して頂くとそれ以降入力する必要はない。

次に院内番号（カルテ番号）を入力する。該当する院内番号で以前に一度も入力されていなければ新規入力画面となる。

2. フィールドをマウスでクリックし、データを入力する。

フィールド間の移動はマウスで行う。Tab キーでも移動も可能。

画面上での上下、左右移動はスクロールバーで行う。

※ 各々のフィールドへの入力については、枠組みの左上の紫色のタイトルをクリックすることでその項目に応じた説明が表示される。

3. 新規レコード入力を終了する場合には"メニュー画面"ボタンをクリックする。

### 3.3. レコードの訂正を行う

1. メニュー画面で"患者リスト、患者指定後登録内容修正"ボタンをクリックする。  
登録したレコードの一案が表示される。

2. 訂正を行うレコードの左端の「◆」をクリックする。

登録画面が表示される。訂正したいフィールドをマウスでクリックし、データを訂正する。

3. 訂正を終了する場合は"メニュー画面"ボタンをクリックする。

### 3.4. レコードの削除を行う

1. メニュー画面で"患者リスト、患者指定後登録内容修正"ボタンをクリックする。  
登録したレコードの一案が表示される。
2. 削除したいレコードの左から 2 番目の「削除」ボタンをクリックする。  
レコードを完全に削除するかどうかを確認するダイアログボックスが表示される。  
削除する場合は「削除」を、削除を中止する場合は「キャンセル」をクリックする。
3. 削除を終了する場合は"メニュー画面"ボタンをクリックする。

### 3.5. レコードの検索を行う

1. メニュー画面で"検索"ボタンをクリックする。
2. 検索するレコードのカルテ番号または患者氏名など条件を入力する。
3. "検索実行"ボタンをクリックする。  
検索を中止する場合は"取り消し"ボタンをクリックし、メニュー画面に戻る。
4. 該当レコードがある場合は、そのレコードが表示される。  
該当レコードがない場合は、ダイアログボックスが表示される。
  - ・ 検索を取りやめる場合： "キャンセル"をクリックし、"取り消し"ボタンをクリックする。メニュー画面に戻ります。
  - ・ 検索条件をやり直す場合： "検索条件変更"をクリックし、再度条件を入力する。
5. 検索を終了する場合は"メニュー画面"ボタンをクリックする。  
あらたに検索を行う場合は"検索"ボタンをクリックする。検索画面が表示されるので再び 2.以降の操作を行う。

※ 検索したレコードを削除すると検索は終了する。複数レコードを検索しても  
1 レコード削除すると検索は終了する。

### 3.6. レコードのインポートを行う

1. メニュー画面で"データのインポート"ボタンをクリックする。  
データインポート画面が表示される。

2. "インポート"ボタンを押して、インポート元の **filemaker** を指定する。

旧バージョンの **ROGAD** で入力したレコードを全てインポートして、新バージョンの項目との整合性が合うように値を自動で変換する。

3. インポートを終了する場合は"メニュー画面"ボタンをクリックする。

※ 新バージョンで新たに追加された項目（再発、有害事象、二次発がん等）のデータは患者訂正で新たに入力する。

### 3.7. プログラムを終了する

メニュー画面で"終了"ボタンをクリックする。